

参加者募集 No.14-11シンポジウム

自動車排気の影響を考える～自動車は何をすべきか～

問合せ先：育成・イベントグループ 大平 Tel. 03-3262-8214 Fax. 03-3261-2204
【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2011/scdl.php> E-mail: sympo@jsae.or.jp

日時：2012年2月21日(火) 10:00～17:00
会場：化学会館大ホール(東京都千代田区神田駿河台1-5)
主催：公益社団法人自動車技術会
協賛：(予定)：日本エアロゾル学会, (一社)日本エネルギー学会, (一社)日本機会学会, (一社)日本自動車工業会
企画：PM測定・評価部門委員会
定員：120名

参加費(消費税込・テキスト1冊込)：
正会員 15,750円 学生会員 3,150円
賛助会員 22,050円 一般の方 31,500円
協賛学協会の会員 22,050円

参加申込方法：次のいずれかの方法でお申込み下さい。

- ①オンライン参加登録：(カード決済ができるようになりました) イベントカレンダー(【URL】 <http://www.jsae.or.jp/calendar/>) またはシンポジウムページ(【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2011/scdl.php>)
- ②インターネットをご利用できない方：
上記、問合せ先へご連絡下さい。

参加申込締切日：2012年2月14日(火)

参加申込キャンセルについて：

申込締切日まで：キャンセル料は発生いたしません。ご入金済の場合は、送金手数料を除き返金いたします。
申込締切日翌日以降：ご出欠にかかわらずキャンセル料として、参加費全額をお申し受けます。なお、開催終了後、テキストは送付いたします。

参加のおすすめ

自動車排気の低排出化の努力もむなしく、大気環境基準の未達が続いている。大気環境基準達成のために、自動車は何をすべきか、大気環境研究者、健康影響研究者、自動車技術者が一緒になって考えていく必要がある。自動車の寄与を明確にしたうえで、大気環境低減に効果的な対策は何かを見出すための議論をする。

PM測定・評価部門委員会委員長 新井雅隆

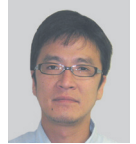
PM測定・評価部門委員会



委員長
新井雅隆



幹事
岡山紳一郎



幹事
山田裕之

プログラム：

10:00 開会挨拶 PM測定・評価部門委員会幹事
(独)交通安全環境研究所 山田裕之氏

司会 岡山紳一郎氏(日産自動車株)

10:10 SAE研究動向から見た今後の注目点
群馬大学大学院 新井雅隆氏
11:00 日本の大気環境の現状
(独)国立環境研究所 小林伸治氏

11:50 休憩
13:00 健康影響と暴露物質
久留米大学 石原陽子氏 長谷川 豪氏

司会 山田裕之氏(独)交通安全環境研究所)

13:50 自動車からの排出物の実態
日産自動車株 岡山紳一郎氏
14:40 休憩
15:10 ガソリンPM, PN低減について

AVL-Japan(株) 内山雅史氏
16:00 PM Measurement Technology Development Due to Tightening Emission Regulations in the EU
Pegasor社 Juha Tikkanen氏
16:50 閉会挨拶 PM測定・評価部門委員会委員長
群馬大学大学院 新井雅隆氏

17:00 閉会

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。